

veeamReady
Repository

二層の変更不能性 によるバックアップ

OPEN-EとVEEAM®によって実現

Open-E JovianVHRは、非常に堅牢なZFSベースのテクノロジーと、VeeamのLinux Hardened Repositoryフレームワークを統合し、真の変更不能性のある高性能なバックアップストレージを容易に実現し、専用のシングルノードソリューションを提供します。

- ✓ Linux Hardened RepositoryとZFSによる二層の変更不能性で、比類のないデータ保護を実現します。
- ✓ バックアップとリストアの操作を効率化する高性能データストレージ。
- ✓ 高度なデータストレージ機能とシンプルなライセンス体系を備え、特別なハードウェアに依存しないで柔軟に導入できます。

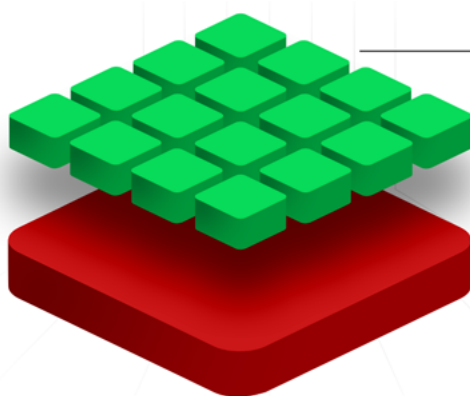
二層の変更不能性

- 1 Linux Hardened Repository (Linux保護リポジトリ)**
XFSの変更不能性により不変性を確保し、設定された期間、バックアップデータが変更または削除されるのを防ぎます。また、使い捨ての認証情報を使用することで、攻撃者が永続的なアクセスを獲得するのを防ぎます。
- 2 ZFS 変更不能なスナップショット**
ZFSスナップショットは本質的に読み取り専用であり、ファイルの暗号化を試みるランサムウェアやその他のマルウェアによる変更や削除を一切受け付けません。



これら2つの独立したレイヤーの組み合わせがランサムウェアへの脆弱性を解消し、内部脅威の懸念を取り除きます。

仕様	説明
基本OS	Linux
ファイルシステム	ZFS
アーキテクチャ	64-bit
最小ハードウェア要件	Quad-core CPU 2.6GHz 16GB RAM SATA controller
接続	1Gbps, 10Gbps, 40Gbps, 100Gbps, 200Gbps Ethernet IPv4
データ保全性と可用性	ZFS 256-bit block level checksums Mirror (eq. RAID 10), RAID-Z1, Z2, (eq. RAID 5, 6), -Z3 サイレントデータ破損に対する自己修復 ディスクマルチパス 自己暗号化ドライブサポート SSD TRIMサポート
データ最適化	RAM, SSD, HDDハイブリッドプール 階層化キャッシング 無制限スナップショット 無制限クローン (書き込み可能なスナップショット) シン・プロビジョニング オーバー・プロビジョニング インライン・データ重複排除 インライン圧縮 ZFS スペシャルデバイス NVMeパーティション
管理	SNMP 及び REST API Eメール通知 以前の設定へのロールバック
サポート環境	Veeam Hardened Repository
ライセンス	Open-E JovianVHRのライセンス費用は、利用可能なバックアップ総容量、およびサポートプランのティアと期間によって決定されます。



- Linux Hardened Repository
使い捨て認証情報
Veeam Fast Clone
ゼロトラスト設計
永続的なルートアクセスなし
- Open-E JovianVHR
読み取り専用スナップショット
自己修復
キャッシングメカニズム
圧縮と重複排除
最大三重パリティレイ
メタデータ固定
ZFS スペシャルデバイス



Open-Eについて

同社のフラッグシップ製品であるOpen-E JovianDSSは、その卓越した安定性、使いやすさ、そして優れた価格性能比で知られる、受賞歴のあるソフトウェア定義システムです。製品ポートフォリオには、高性能なバックアップおよび災害復旧ソリューションであるOpen-E JovianVHRも含まれています。

信頼性と互換性で高い評価を得ており、Open-Eは主要なIT企業にとって信頼できるテクノロジーパートナーとなっており、世界中で40,000件以上のインストール実績があります。

Open-E、その製品、およびパートナーシップに関する詳細については、www.open-e.comをご覧ください。

VeeamはVeeam Softwareおよび/またはその関連会社の登録商標です。その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。